

秋高東京同窓会会報

にぎやかに故郷を思いたい

— 東京同窓会会长就任にあたつて

橋本 五郎

先日、東京・新宿の高島屋で「ズームイン！ SUPER 全国うまいもの博」という催しがありました。

日本テレビ系の各局紹介のうまいもの店舗が、一週間にわたってデパートに集結するという企画です。

それを前に、秋田の知人から一枚のファックスが送られてきました。大館にあるパン製造メーカーがお得意さんに送ったものです。

そこには「出展決定！」

午前七時四〇分から五〇分に放映。キャスターは秋田県出身の橋本五郎さんです。どうぞお楽しみに！」とあります。私の写真まで載っています。

そんな話はまったく聞いていませんでした。びっくりして

「ズーム」のスタッフに問い合わせたら、「五郎さんの出演の日ではないので予定していませんでした」と言うのです。

ところが、そこから新展開で「秋田の人気がそう望んでいるならやりましょう。時間空いていますか？」

「秋田のためなら行きますよ」とりがあつて、出演することになりました。

どうでもいい話を長々綴りました。でも、秋田という言葉を聞けばどんなことでもしようとも、最近、とみにそう思うようになりました。

会長になつても、さしたることはできません。会員の皆さん

う」「久し振りに、昔を懐かしんでみると、」そう思えるような会にすることができればと念じております。

そして最初の試みとして、十月二七日（土）に、「秋田の酒を楽しむ会」を開くことになりました。

が、参加していただければ、きっといい思い出になると思います。秋田県酒造組合や秋田県の関係者の皆さんの協力も得て、幹事長以下、必死になつているところです。

同窓会会員の皆様の積極的な御協力を願い致します。

秋田高校東京同窓会

— 平成 19 年 5 月 25 日（金）

平成 19 年度定期総会のご報告

秋田高校東京
同窓会の定期

総会を例年どおり西新宿のセン

チュリーハイ

アット東京で開

催しました。

恒例のゲストスピーチは、最近注目を集めている最新医学の話ということで、東京都神経科学総合研究所研究分野長の小柳清光氏（昭和 43 卒）にお願いしました。テーマは「脳とミネラル」です。

なかなかアカデミックで専門的なお話でしたが、液晶画面に映し出される脳内部の写真に皆で言葉もなく見入っていました。同窓生一同いつまでも健康でいたいものです。

さすがの秋高同窓会、会員のなかには医学関係に携わっている方が多数おられます。いざという時にはたいへん心強いものですからぜひ総会には出席して下さい。

続いて、事業報告や予算案承認の後、懸案の役員改選に移りました。前会長の長谷山律子さん（昭 36 卒）が志半ばで病気のために亡くなりになり、渡邊三佐男さん（昭 31 卒）が会長代理を務めておられましたので、今

で、今回は幹事会での準備不足と企画力の不足があつたように思います。

常一〇〇名前後の参加者ですの

で、今回幹事会での準備不足

と企画力の不足があつたように

思います。

今日は本部より辻同窓会長、

柴田校長、仙波事務局長様のご

出席をいただき、故郷や母校の

なつかしい近況を報告していました

だきました。

特に辻吉会長は、東京同窓

会には始めてのご出席でした

が、たいへんお元気で、秋田の

経済界を支えている意気込みを感じさせられました。

低迷が伝えられる秋田の景気

ですが、我々同窓生も社会長に

協力して、何かできることがあ

れば積極的に参加していかね

ば、と考えさせられました。

回正式に新会長を選出することが課題となっていました。

幹事会としてはいろいろなショミレーションを行うなかで、最適・強力な人材として読売新聞特別編集委員の橋本五郎さん（昭 40 卒）を推薦し、参加者全員の大きな期待のなか、拍手で承認されました。

他の役員・幹事については前期よりの再任となりました。

当日は橋本五郎さんは残念ながら広島出張中のため参加できませんでしたが、ビデオレターで就任の挨拶をしていただきました。新会長を担いで、役員・幹事一同たいへん張り切つております。

今年秋には大きなイベント（秋田の酒で乾杯の夕べ）をやろうと計画しております。ぜひ秋田高校同窓会のさらなる発展と飛躍のために会員各位の一層のご協力をお願ひいたします。

秋田高校東京同窓会

（文責一木）



あきこうれん 秋高連総会・講演会・懇親会開催

七月一七日

（火）一八時より、アルカダイア市ヶ谷において、秋高連総会が開催されました。秋高連は、秋田県内各高校（六一校）の在京（東京）同窓会の集まりで、八六年九月に発足して満二〇年になります。

当日は、県内四五校から約四〇〇名の同窓生が参加、秋高連総会からも二四名が参加しました。

式次第は、佐々木菜穂子さん（秋高 56 年卒）の指揮による「秋田県民歌」斉唱、会長挨拶、来賓（約三〇名）のご紹介とご挨拶、佐々木毅さん（秋高 36 年卒、学習院大学教授、前東京大学総長）より「私の育った秋田」をテーマにご講演、齊藤信郷さん（秋高 44 年卒、秋田県中小企業団体中央会・事務局長）より「秋田県からの要望」と続きました。

鏡割り・乾杯をしたのは、すでに二〇時を



回っていましたが、フリーードリノク模様のなか、各校同窓生の方々と大いに懇親を深めることができました。万歳三唱の後、再度佐々木菜穂子さんの指揮による「ふるさと」を合唱したのは、もはや二三時に近かつたよう記憶しています。

秋高連総会は年に一度おこなわれます。秋高以外の県内他校の卒業生と交歓したい方はぜひ参加して下さい。秋高ホームページ（<http://www.akita-hakata.c-ed.jp/>）で通知しますので、申し込みはホームページ連絡先または事務局まで願います。

参加者（敬称略・順不同）

橋本五郎（秋高東京同窓会会长）、

まな美音あそび教室

心だってマッサージ

佐々木 菜穂子
(昭 56 卒)

電話 (03) 5976-3903
<http://www.otosobi-school.com>

鎌田会計事務所

会員の事業所紹介 ①

所長 鎌田 進

(昭 47 卒)

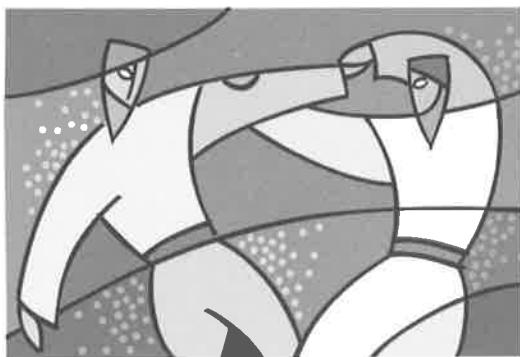
東京都港区六本木三丁一一二六
柳ビル 9F

電話 (03) 5545-7775

40 卒)、小柳輝芳 (32 卒)、熊谷光太郎 (33 卒)、村山公士 (36 卒)、二木猛 (39 卒)、鎌田進 (47 卒)、横山樹静 (30 卒)、松岡直昭 (36 卒)、秋山文平、西山恪朗 (36 卒)、富岡俊雄 (36 卒)、宮腰亮泊 (42 卒)、吉村和就 (42 卒)、高橋和正 (42 卒)、佐藤春美 (42 卒)、加賀谷慎一 (42 卒)、高橋伸 (49 卒)、佐々木菜穂子 (56 卒)、浜田浩一 (中央大学生)、大野省治 (42 卒)、金崎史 (○卒)、渡邊東 (○卒)、森川毅 (○卒)、藤井陽光 (○卒)

郷里秋田の応援団として

秋田ふるさと検定試験に
挑戦してみませんか



秋田商工会議所が八月に秋田県の歴史や、観光・祭り、生活文化、自然と産業等を問う『秋田ふるさと検定試験』を県内と東京上智大の五カ所で行つた。例えは三級ランク者対象の方に関係のないものはどれか?—奥羽越列藩同盟、椿台合戦、佐竹義義、偽官軍」とか、第五三問「ヤクルト石川雅規選手の出身高校は?」、第六〇問

第一問は、「戊辰戦争で秋田市近時秋田に関する大きなニュースが多々報じられてきた。ラテン気質と云われる秋田の県民性を打ち消すためにも、四十六年ぶりの「秋田わか杉国体」や、統いての「障害者スポーツ大会」、それに来年春に北秋田市で開催される「第五十九回全国植樹祭」等のビックイベントを皆で盛上げ、成功させることが必須であろう。

昨年九月に首都圏秋田県人会連合会と秋高連及び秋田懇話会の三団体で「秋田わか杉国体支援実行委員会」を結成し、郷里秋田、冬の国体(一月に終えた)、首都圏の各所でPR活動をしてきた。

「秋田県の人口減少は何年からか?」など四択問題が七〇問あり七〇点以上が合格である。面白いがかなり難しい。我々ことをどれほど知っているだろうか。来年一度挑戦してみてはどうだろう。

秋田わか杉国体 応援ツアーリーに一六〇人

第四十六会芸能大会、利き酒 大会に参加を!

それぞれ年齢とともに、郷里秋田への想いと反して足が遠のくのは自然の成り行き——首都圏秋田県人会連合会では、毎年恒例の今年で第四十六回を迎える芸能大会を十月十四日(日)、池袋の豊島公会堂で開き、郷里の唄や踊りにそれぞれののどや腕を競いながら郷里に想いを馳せる。

また、その前日からの二日間は秋田の物産販売や観光等を紹介する。

我が東京秋高同窓会の主催で、十月二七日に日本青年館で行う「日本酒で秋田に乾杯」(仮称)もその思いの延長線上の企画でもある。皆で参加しようではないか。

利き酒を飲みながら 故郷秋田を語ろう!

「秋田の酒で乾杯!」の夕べを我が東京同窓会主催で一〇月二七日に開催します。

秋田県酒造組合の全面的な協力で、秋田県の主要な酒造メーカーより五〇~六〇種の銘酒が出品され、利き酒ができます。全国的に有名なあの名酒や、東京では手に入れることのできない幻のお酒も……。

株ともクリエーションズ
代表取締役 渡邊 桃伯子
(昭50卒)

横浜市港北区師岡町三〇八一三A
電話(045)545-5568九

高橋裕次郎法律事務所
弁護士 高橋 裕次郎
(昭44卒)

東京都千代田区麹町六一
麹町六丁目ビル五階
電話(03)3330-1077

トをご覧下さい。



写真:秋田県酒造組合のホームページより

税理士法人 ティアンドエス

代表社員 東海林 和彦
(昭45卒)

東京都狛江市和泉本町一一一
電話(03)3488-0244

東京都中央区新川一丁二二一
電話(03)3555-8308
グランソハイツ八〇二

30年卒、秋田県人会連合会
副会長 横山樹静



本年度会費納入者一覧

昭和 41 年	大澤 二木 幸雄	藤井 茂範
昭和 40 年	福岡 健作	和田 陽光
昭和 39 年	岩川 征美	大森 正高
昭和 38 年	村山 公士	宮腰 亮泊
昭和 37 年	寺田 明司	小松 久男
昭和 36 年	佐藤 宏二	高橋 和正
昭和 35 年	北嶋 弘敏	高橋 正幸
昭和 34 年	本川 熊谷	石川 清光
昭和 33 年	鷺谷 二木	金田 勝年
昭和 32 年	渡辺 小柳	小柳 裕次郎
昭和 31 年	原田 佐藤	高橋 伸
昭和 30 年	西山 横山	鎌田 進
昭和 29 年	鈴木 鈴木	大橋 朗
昭和 28 年	秋山 相場	昭和 44 年
昭和 27 年	文平 西山	昭和 47 年
昭和 26 年	高橋 恒雄	昭和 48 年
昭和 25 年	奈良 加藤	昭和 49 年
昭和 24 年	毅 健一	昭和 50 年
昭和 23 年	泰雄 鈴木	昭和 51 年
昭和 22 年	協一 鈴木	昭和 52 年
昭和 21 年	大嶋 岩井	昭和 53 年
昭和 20 年	清 岩井	昭和 54 年
昭和 19 年	神崎 加藤	昭和 55 年
昭和 18 年	泰雄 明男	昭和 56 年
昭和 17 年	高橋 善治	昭和 57 年
昭和 16 年	佐藤 三佐男	昭和 58 年
昭和 15 年	鈴木 渡邊	昭和 59 年
昭和 14 年	文平 渡辺	平成 02 年
昭和 13 年	高橋 佐藤	渡部 昌平
昭和 12 年	大澤 佐藤	伊保谷 亨
昭和 11 年	福岡 北嶋	工藤 工藤
昭和 10 年	岩川 村山	鈴木 渡部
昭和 9 年	二木 佐藤	輝芳 伊保谷
昭和 8 年	猛 德治	久彰 徹
昭和 7 年	健 宏二	英規 亨
昭和 6 年	作不圖 明司	桃伯子 亨
昭和 5 年	圖 明司	東海林 豊
昭和 4 年	大澤 佐藤	昭和 49 年
昭和 3 年	福岡 北嶋	昭和 50 年
昭和 2 年	岩川 村山	昭和 51 年
昭和 1 年	二木 佐藤	昭和 52 年
昭和 0 年	大澤 佐藤	昭和 53 年
昭和 -1 年	福岡 北嶋	昭和 54 年
昭和 -2 年	岩川 村山	昭和 55 年
昭和 -3 年	二木 佐藤	昭和 56 年
昭和 -4 年	大澤 佐藤	昭和 57 年
昭和 -5 年	福岡 北嶋	昭和 58 年
昭和 -6 年	岩川 村山	昭和 59 年
昭和 -7 年	二木 佐藤	平成 02 年

会費納入のお願い

本会の運営は、会員の皆さんからの会費によって支えられています。毎年度の会費の納入をよろしくお願ひ致します。このページには本年度の会費納入者の名前を掲載しております。会費が未納の方には、本会報に郵便振り込み用紙を同封致しましたので、年会費300円のお振込をお願いします。

会員の事業所紹介 (3)

株 サーマル

社長 二木 猛
(昭39卒)

東京都杉並区下井草三丁四一九
電話 (03) 三九九四一四八八八
すずきビル

小柳歯科クリニック

所長 岩川 作不圖
(昭39卒)

東京都杉並区西荻北二丁九一五
電話 (03) 三三九四一一二三三
すずきビル

高橋法律事務所

小柳 輝芳
(昭32卒)

東京都中央区銀座四一〇一三
電話 (03) 三五四三一八七七一
セントラルビル一〇F

高橋法律事務所

高橋 恒雄
(昭27卒)

東京都中央区銀座四一〇一三
電話 (03) 三五四三一八七七一